

- ① あきらは次のように考えました。まちがいを見つけて説明しましょう。

あきらの考え

$1\text{m}^3$  は  $1\text{m}$  の立方体だから、 $100\text{cm} \times 100\text{cm} \times 100\text{cm}$  で

$$1\text{m}^3 = 100\text{cm}^3$$

まちがい：100 を 3 回かけるので  $100 \times 100 \times 100 = 1000000$

正しくは： $1\text{m}^3 = 1000000\text{cm}^3$  (100 万  $\text{cm}^3$ )

- ② たて  $5\text{cm}$ 、横  $8\text{cm}$ 、高さ  $10\text{cm}$  の直方体があります。

(1) この直方体の体積は何  $\text{cm}^3$  ですか。

式： $5 \times 8 \times 10 = 400$

答え  $400\text{cm}^3$

(2) この直方体と同じ体積で、底面積が  $20\text{cm}^2$  の直方体を作ると、高さは何  $\text{cm}$  になりますか。

式： $400 \div 20 = 20$

答え  $20\text{cm}$

- ③ 1 辺が  $2\text{cm}$  の立方体を 27 こ積み上げて、1 辺が  $6\text{cm}$  の大きな立方体を作りました。

【方法1】 $6 \times 6 \times 6 = 216\text{cm}^3$

【方法2】 $(2 \times 2 \times 2) \times 27 = 8 \times 27 = 216\text{cm}^3$